



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月28日

上場会社名	株式会社 小糸製作所	上場取引所	東
コード番号	7276	URL	https://www.koito.co.jp/
代表者	（役職名）代表取締役社長		（氏名）三原 弘志
問合せ先責任者	（役職名）専務取締役		（氏名）小長谷 秀治
四半期報告書提出予定日	2020年8月3日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	：無		
四半期決算説明会開催の有無	：無		

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

（1）連結経営成績（累計） （%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期 第1四半期	108,296	△ 45.0	△ 7,405	—	△ 5,993	—	△ 4,938	—
2020年3月期 第1四半期	197,048	2.7	19,546	△ 9.9	20,142	△ 14.2	13,959	△ 11.3

（注）包括利益 2021年3月期第1四半期 △314百万円（—） 2020年3月期第1四半期 9,325百万円（△40.1%）

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年3月期 第1四半期	△30	72	—	—
2020年3月期 第1四半期	86	85	86	82

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
2021年3月期 第1四半期	696,670		508,064		68.3		2,960	73
2020年3月期	729,715		513,524		65.8		2,989	43

（参考）自己資本 2021年3月期第1四半期 475,890百万円 2020年3月期 480,503百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	
2020年3月期	—	—	52	00	—	20	00
2021年3月期	—	—	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	—	—	—	—

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	267,000	△ 33.1	△ 2,000	—	0	—	△ 2,500	—	△ 15	55
通期	620,000	△ 22.6	18,000	△ 78.2	21,000	△ 75.4	10,000	△ 82.8	62	21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期 業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
除外 1社（社名） K I ホールディングス株式会社

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	160,789,436株	2020年3月期	160,789,436株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	55,461株	2020年3月期	55,390株
③ 期中平均株式数	2021年3月期1Q	160,734,000株	2020年3月期1Q	160,731,216株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

(参考) 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	121,000	△ 33.1	△ 1,000	—	11,500	△ 60.7	17,500	△ 25.4	108	88
通期	267,000	△ 25.1	2,000	△ 92.2	18,500	△ 60.4	22,000	△ 47.2	136	87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期 業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、海外ではロックダウン（都市封鎖）が行われ、日本においても緊急事態宣言が発令されるなど、経済活動が大きく停滞・混乱しました。これにより、個人消費は低迷、企業収益や雇用情勢等も悪化し、日本や米国・欧州・アジア等各地域において景気が後退、中国でも成長が鈍化する等、世界経済は急速に悪化いたしました。

自動車産業におきましては、国内外における自動車販売の減速や、感染拡大の影響により世界各地域において一時的な生産休止が実施されました。国内では国内向け・輸出向け共に大きく減少し、生産台数は前年同期に比べ大幅に減少、海外でも中国において自動車生産の回復が見られるものの、米州・欧州・ASEAN・インドなど各地域において減産となり、総じて世界の自動車生産台数は前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、主力の自動車照明器関連事業が自動車生産減少の影響により大幅減収となり、前年同期比45.0%減の1,082億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔日本〕

自動車生産台数の大幅な減少や生産調整の実施等により、売上高は前年同期比36.3%減の574億円となりました。

〔北米〕

自動車生産台数の大幅な減少に加え、米国およびメキシコ子会社において生産休止したことにより、売上高は前年同期比65.5%減の164億円となりました。

〔中国〕

自動車生産台数は回復しつつありますが、為替換算等の影響により、売上高は前年同期比9.3%減の206億円となりました。

〔アジア〕

自動車生産台数の減少に加え、各子会社において生産休止や生産調整を実施したことなどにより、売上高は前年同期比55.3%減の111億円となりました。

〔欧州〕

自動車生産台数の減少に加え、英国およびチェコ子会社において生産休止したことにより、売上高は前年同期比74.1%減の26億円となりました。

〔その他〕

ブラジル子会社において生産休止したことにより、売上高は前年同期比96.7%減の48百万円となりました。

利益につきましては、グループ各社において費用削減など合理化を強力に推進したものの、国内外において自動車生産が急速かつ大幅に減少したことから、営業損失は74億円、経常損失は59億円、親会社株主に帰属する四半期純損失は49億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

－ 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第1四半期末の資産の残高は、受取手形及び売掛金が減少したこと等により、前期末に比べ330億円減少の6,966億円となりました。

負債の残高は、仕入債務や短期借入金が増加したこと等により、前期末に比べ275億円減少の1,886億円となりました。

純資産の残高は、親会社株主に帰属する四半期純損失や配当金支払いにより利益剰余金が減少したこと等から、前期末に比べ54億円減少の5,080億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費85億円を主体に145億円となり、法人税等を支払った結果、105億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入449億円に対し、設備投資82億円等を実施した結果、147億円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金等の支払い39億円等を実施した結果、106億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ146億円増加の1,188億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本、及び世界の経済情勢は、新型コロナウイルス感染拡大による個人消費の低迷、企業収益の悪化、雇用情勢不安や、米中貿易摩擦の激化などにより、大幅な景気後退も予測されており、当社を取り巻く経営環境は大変厳しい状況にあります。

自動車産業は、自動車需要の低迷や前半における生産休止や減産の影響などにより、世界自動車生産台数は前期に比べ大幅に減少することが予測されています。

2021年3月期通期の業績予想につきましては、主力の自動車照明器関連事業において新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展が見込まれるものの、国内外における自動車減産の影響が大きく、売上高は、前期比減収の予想であります。

利益につきましては、売上の減少や為替換算の影響に加え、償却費の負担増等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において減益の見通しであります。

当社グループは、受注活動の強化に加え、費用削減など合理化を強力に推進し、今後とも業績改善に取り組んでまいります。

なお、予想値の詳細につきましては、本日公表の「2021年3月期 業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	271,774	265,301
受取手形及び売掛金	107,872	74,939
電子記録債権	12,816	10,173
たな卸資産	65,544	74,225
その他	34,505	31,807
貸倒引当金	△362	△371
流動資産合計	492,150	456,075
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	49,552	49,406
機械装置及び運搬具（純額）	66,417	66,414
工具、器具及び備品（純額）	17,050	17,978
土地	16,028	16,505
建設仮勘定	21,033	20,368
有形固定資産合計	170,082	170,673
無形固定資産	3,193	2,985
投資その他の資産		
投資有価証券	45,701	47,813
破産更生債権等	59	59
繰延税金資産	14,711	15,359
退職給付に係る資産	1,599	1,605
その他	2,504	2,383
貸倒引当金	△288	△287
投資その他の資産合計	64,288	66,934
固定資産合計	237,564	240,594
資産合計	729,715	696,670

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	85,737	67,596
電子記録債務	8,692	6,062
短期借入金	29,171	22,499
未払費用	21,073	21,557
未払法人税等	7,147	2,869
賞与引当金	5,332	8,747
製品保証引当金	2,517	2,450
損害賠償引当金	91	-
環境対策引当金	40	-
その他	13,888	15,011
流動負債合計	173,690	146,794
固定負債		
長期借入金	355	229
繰延税金負債	6,221	5,578
役員退職慰労引当金	266	278
製品保証引当金	5,796	5,832
環境対策引当金	4	4
退職給付に係る負債	28,027	27,983
その他	1,827	1,905
固定負債合計	42,500	41,811
負債合計	216,190	188,606
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,373	13,373
利益剰余金	449,031	440,810
自己株式	△53	△53
株主資本合計	476,622	468,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,822	16,695
為替換算調整勘定	△9,333	△7,742
退職給付に係る調整累計額	△1,608	△1,464
その他の包括利益累計額合計	3,880	7,488
新株予約権	231	231
非支配株主持分	32,789	31,942
純資産合計	513,524	508,064
負債純資産合計	729,715	696,670

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	197,048	108,296
売上原価	164,421	106,565
売上総利益	32,626	1,731
販売費及び一般管理費	13,080	9,136
営業利益又は営業損失(△)	19,546	△7,405
営業外収益		
受取利息	386	306
受取配当金	591	498
その他	496	1,104
営業外収益合計	1,474	1,909
営業外費用		
支払利息	235	168
持分法による投資損失	2	146
為替差損	453	121
その他	187	61
営業外費用合計	879	497
経常利益又は経常損失(△)	20,142	△5,993
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	5	2
特別損失		
固定資産除売却損	139	191
投資有価証券評価損	14	—
特別損失合計	154	191
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	19,993	△6,182
法人税等	5,027	△1,285
四半期純利益又は四半期純損失(△) (内訳)	14,965	△4,896
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	13,959	△4,938
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,006	41

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△696	1,874
為替換算調整勘定	△4,783	2,583
退職給付に係る調整額	△160	144
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△20
その他の包括利益合計	△5,639	4,582
四半期包括利益	9,325	△314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,027	△1,330
非支配株主に係る四半期包括利益	298	1,015

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	19,993	△6,182
減価償却費	7,580	8,548
持分法による投資損益(△は益)	2	146
貸倒引当金の増減額(△は減少)	19	7
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△495	97
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,511	3,391
製品保証引当金の増減額(△は減少)	-	△31
受取利息及び受取配当金	△978	△805
支払利息	235	168
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	-	△0
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	14	-
有形固定資産除売却損益(△は益)	133	188
売上債権の増減額(△は増加)	16,441	35,944
たな卸資産の増減額(△は増加)	130	△8,461
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△4,716	2,728
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,497	△20,947
未払費用の増減額(△は減少)	2,197	368
その他	△39	△597
小計	40,533	14,563
利息及び配当金の受取額	978	805
利息の支払額	△235	△168
損害賠償金の支払額	-	△91
法人税等の支払額	△6,798	△4,584
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,477	10,525
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△40,937	△22,580
定期預金の払戻による収入	45,703	44,961
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△118	△171
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	0	418
関係会社株式の取得による支出	△2,668	-
有形固定資産の取得による支出	△14,121	△8,216
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	35	163
貸付けによる支出	△0	△3
貸付金の回収による収入	2	1
その他	△132	139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,237	14,713
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△303	2,164
長期借入れによる収入	159	-
長期借入金の返済による支出	△2,008	△8,838
自己株式の取得による支出	-	△0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△7,950	-
親会社による配当金の支払額	△7,724	△2,970
非支配株主への配当金の支払額	△1,440	△1,020
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,269	△10,665

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△745	78
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,226	14,651
現金及び現金同等物の期首残高	97,993	104,202
現金及び現金同等物の四半期末残高	100,219	118,854

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

2020年4月1日付で当社を吸収合併存続会社とし、当社の連結子会社であるK I ホールディングス株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行いました。これにより、当第1四半期連結会計期間からK I ホールディングス株式会社を連結の範囲より除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	90,127	47,711	22,794	24,831	10,124	1,459	197,048	—	197,048
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,994	16	2,765	1,286	21	4	10,089	(10,089)	—
計	96,121	47,727	25,559	26,117	10,146	1,464	207,137	(10,089)	197,048
セグメント利益又は損失 (△)	10,731	3,771	3,051	2,723	632	△45	20,865	(1,318)	19,546

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△1,318百万円には、セグメント間取引消去231百万円及び配賦不能営業費用△1,550百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1)北米 …米国、メキシコ
- (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3)欧州 …英国、チェコ
- (4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	57,404	16,443	20,680	11,102	2,617	48	108,296	—	108,296
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,225	170	1,268	1,472	1	—	8,138	(8,138)	—
計	62,630	16,614	21,949	12,574	2,619	48	116,435	(8,138)	108,296
セグメント利益又は損失 (△)	△1,158	△4,791	1,335	△800	△1,352	△248	△7,016	(388)	△7,405

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益又は営業損失)の調整額△388百万円には、セグメント間取引消去852百万円及び配賦不能営業費用△1,241百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1)北米 …米国、メキシコ
- (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3)欧州 …英国、チェコ
- (4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。